

「新・荒川下流河川敷利用ルール」改定案に対する意見募集結果について

「新・荒川下流河川敷利用ルール」改定案について、平成29年9月27日から平成29年10月26日までの間、皆様から広く意見を募集したところ、1件の意見をいただきました。お寄せいただいたご意見及び意見に対する考え方につきまして、下記の通りまとめましたので公表します。

意見	荒川下流河川敷利用ルール検討部会の考え方
<p>無人航空機は消防・警察・自治体等による緊急時の対応をはじめ、空撮・測量・点検等、様々な分野での活用が急速に広がっています。</p> <p>これらの用途で、確実に安全に仕事を遂行する為には<u>日常からの訓練も必要であり、今回の利用ルール改定を歓迎しています。</u></p> <p>今話題のドローンはラジコン模型をスタートとして誕生し、瞬く間に脚光を浴びる様になりましたが、<u>従来からのラジコン模型機としては飛行機・ヘリもごさいます。</u></p> <p>業界全体で安全への取組みを第一に考え、当会もチラシやポスターを作成し、啓蒙活動を積極的に行うと共に、遊び場の確保に努めて参りましたが、<u>昨今の河川敷利用の規制から非常に厳しい状況が続いています。</u></p> <p><u>ラジコン模型には地上を走行する車も有ります</u>ので、河川敷利用のルール見直しを継続して頂き、安全に楽しく色々な分野で河川敷利用が出来る様にご検討をお願いいたします。</p>	<p>訓練については、公共性が認められるときは飛行を認める予定です。</p> <p>今回の改定では無人航空機(ドローン・ラジコン飛行機等)としており、ラジコン飛行機、ヘリコプターも含むものとしております。</p> <p>昨今、無人航空機(ドローン・ラジコン機等)が急速に普及し、今後様々な分野に活用されることで、新たな産業・サービスの創出や国民生活の利便や質の向上に資することが期待される一方、落下事故が発生するなど、安全面における懸念が高まりつつあります。</p> <p>このような事情を踏まえ、利用目的や安全の確保及び一定の要件を満たしたものは、飛行を認めることとしております。</p> <p>従来からラジコンカーやラジコン船については禁止していませんが、他の利用者の迷惑とならないよう、人の多い場所では使用を避けるなどマナーを守った使用をお願いします。</p>